笠岡地区まちづくり通信　第１３１号　　2023年（令和５年）２月発行

まち協 かさおか 2月

自助 共助 公助

『笠岡今はむかし物語』

その弐

昭和初期の古城山山頂

古城山公園を訪ねて

古城山は標高約７０メートル。古くから内海の景勝地として知られる。もとは、海中の一孤島とも、応神山と連続していたとも伝えられ、「海松（みる）が丘」、「吸江山」、「高松の城山」とも言われていました。

古くは、室町時代の弘治年間（１５５５～１５５８）に能島村上水軍の一族、村上武吉が笠岡城を築城して、叔父の村上隆重が城主となり、隆重没後は、村上景広が城主となりました。

そして、安土桃山時代の慶長四年（１５９９）に毛利元康が在城しましたが、関ヶ原合戦後は、徳川家康の所領となり、幕府側の備中代官、小堀新助、長男の作助が入城しました。

元和２年８月（１６１６年）池田備中守長幸の居城としましたが、池田氏が元和５年（１６１９年）に備中松山城（高梁）に移り、笠岡城は廃城となりました。

明治４０年（１９０８年）には未新田（住吉地区）埋め立てのため山頂が切り下げられ、城の遺構が消滅しました。

昭和３１年、笠岡市の都市公園となり、市街地に近くて眺望も良く、県内有数の桜の名所として約４００本の桜が咲き誇る春は、毎年多くの見物客で賑わっています。

参考資料：笠岡市

○２月３日（金）１４：３０～
令和５年第１回文化部会を予定
○２月５日（日）１３：３０～
笠岡中央公民館で防災学習会を予定
○２月１０日（金）１４：３０～
令和５年第１回福祉部会を予定

☆ＩＤＯシネマ

２月の映画会は５日（日）１０時～
ご来場お待ちしています。

『 笠岡地区まちづくり協議会 』
事務所：笠岡市笠岡２６２７番地
「井戸会館」内
電　話：６３－５９４９
Ｆａｘ：７５－０１０１
E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp
開館日：月・水・金曜日の
１４時～１７時まで

駅前イルミネーション・アーカイブ

２０１８年に活動が始まり、早いもので５年目となりました。
笠岡市のご理解のもと、企業各社のご支援と
皆様方のご声援に厚くお礼申し上げます。

駅前コラボｉｎ笠岡

コロナの影響で継続が心配されましたが、高校生の熱意
と若い力が結集して笠岡駅前一帯が輝いています。
これからも皆様のご理解とご協力を
お願いいたします。

5年目の駅前イルミネーション

キム・ジンホ

新型コロナの感染拡大が続く中、5 年目の笠岡駅前イルミネーションを開催することが出来ました。笠岡市内の高校と連絡し合って夏から準備を始めましたが、イルミネーションも 5 回目なのでスムーズに進みました。それぞれの学校では「テーマ」に合わせたイルミの調達を始め、当日に向かって買出し、点灯確認、点灯式の準備など、学生自ら動いてくれました。点灯式でいつも心配するのは天気とコロナ、１２月になり新型コロナの猛威で心配しましたが、今年度は駅前市営駐車場を利用して点灯式を行い、笠岡認定こども園とまやこども園のアトラクションは、広い場所に沢山の人が集まり盛り上がりました。ハイライトの点灯は笠岡工業高校が点灯スイッチを作ってくれたので、例年とは違うパフォーマンスがありました。点灯の瞬間は周りの歓声が聞こえてとても嬉しかったです。みなさんのご声援がイルミを準備する力になります。これからもよろしくお願いします。

もし･･･ライフラインが止まったら？

私たちの生活を支えてくれる電気や水道、ふだん何不自由なく使っている電気が停電したらどうなるでしょう。１月１４日の夜８時すぎのこと、突然の停電にブレーカーが落ちたのかと思いましたが、窓の外を見ると一帯が暗闇に包まれており動こうにも動かれません。手探りで懐中電灯をつかんで足元を確保、家族に声掛けをしていたら程なく復旧し、たとえ短時間でも夜間の停電は大きな不安になりました。

やれやれと思う一方で、平穏な暮らしになれている自分がいたのだと思いました。防災用品などの備えはしているつもりですが、停電を解決するのは容易ではありません。

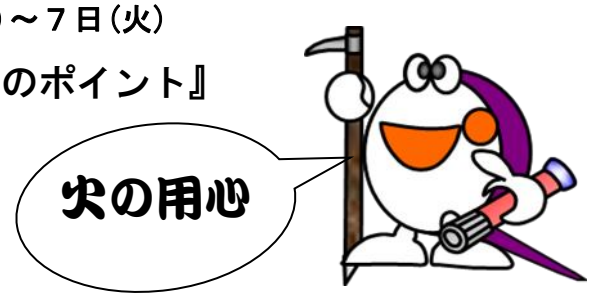
最近はポータブル電源という充電式の携帯型バッテリーがあり、容量が大きい物では冷蔵庫や洗濯機など電気器具の半日程度が賄え、キャンプなどでは既に利用されているようです。

「備えあれば憂いなし」という諺がありますが、南海トラフ巨大地震が危惧されている今日、私たちはどの様に考えて行動したらよいのか、それぞれの立場で考えてみませんか。-会長-

※今回の停電はごく一部の地域で起こり、数分間の一時的なものでした。

☆春の全国火災予防運動　３月１日(水)～７日(火)

『住宅防火　いのちを守る１０のポイント』



○４つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない。
2. ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
3. こんろを使うときは火のそばを離れない。
4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

○６つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。**【出火防止】**
2. 火災早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10 年を目安に交換する。**【早期覚知】**
3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、
   寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。**【延焼拡大防止】**
4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。**【初期消火】**
5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。**【早期避難】**
6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。**【地域の助け合い】**

かさおかの町「ひなめぐり」

春のやよいの　このよき日
なによりうれしい　ひな祭り♬

コロナ禍で中止が続きましたが、今年は２月１４日(火)から３月５日(日)まで商店街一帯で“おひなさま”を展示します。

江戸時代の享保雛・古今雛・手作りの雛・つるし雛など、いろいろな“おひなさま”をお楽しみください。

皆様どうぞお越しください。お待ちしています。

笠岡ひなめぐり
実行委員会

編 集 後 記

２月４日は立春、暦の上では春が始まった１日目ですが、まだまだ寒い日が続くと思われます。今年も恵方巻を食べて、コロナやインフルエンザに負けないで、健康な体で元気にお過ごしください。　　Ｉ．Ｍ